

# 日本史

## 社会科標準問題

平成 26 年度

---

### 注意

- 問題は 1 から 10 までであるが、そのうち 5 題を解答すること。  
どの 5 題を解答するかは学校の指示に従うこと。
  - 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
  - 所要時間は 50 分とする。
  - 解答用紙の選択した（または指定された）問題番号の□に○を記入すること。
-



1 次の文章を読み、図も参照しながら、あとの設問に答えよ。

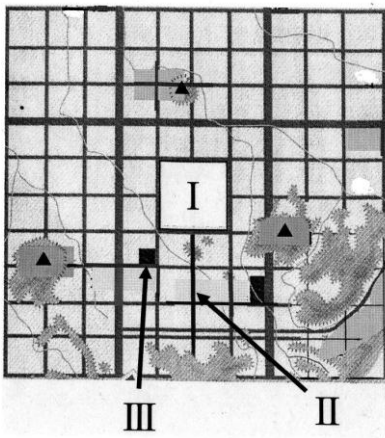
7世紀後半、政治の中心は奈良盆地の南部、飛鳥地方にあった。壬申の乱に勝利した大海人皇子は、自分の母にあたる（あ）大王（天皇）が以前、営んでいた(a)飛鳥板蓋宮いたぶきみやや後飛鳥岡本宮と同じ場所に[ A ]宮を営んだ。大海人皇子はここで即位して（い）天皇となり、[A]令の編纂や(b)貨幣の鑄造、(c)八色の姓による豪族の身分秩序の再編成などを行い、天皇を中心とする中央集権体制を整えていった。

また、(い)天皇は[A]宮に替わる新たな都の造営を計画したが、完成を待たずに亡くなり、その後、(い)天皇の皇后が即位して（う）天皇となって藤原京を完成させた。藤原京は日本で初めての本格的な都城で、飛鳥地方の北側、大和三山に囲まれた範囲を中心に営まれた。図の中のIは都城の中核部で[ B ]と呼ばれ、天皇の住まいや大極殿、役所の建物などが建っていた。このあたりから大和三山のひとつである[ C ]が間近に望めたであろうことは、(う)天皇が詠んだ「春過ぎて 夏来るらし 白たへの 衣干したり [C]」の歌からもうかがい知ることができる。

図の中のIIは（え）と呼ばれるメインストリートで、道幅は18メートル近くあった。（え）をさらに南に延長すると、(い)天皇と(う)天皇の二人が葬られていることが確認されている野口王墓古墳や壁画古墳として有名な（お）古墳があり、“聖なるライン”と呼ばれることもある。

都城の内部には寺院も建立された。(d)図の中のIIIは(い)天皇が皇后の病気回復を願って建立した寺院で、のちに平城京に移転した。

藤原京では、(う)天皇の孫である文武天皇のもとで大宝律令が編纂されたり、約30年ぶりに遣唐使が派遣されるなど、律令体制の完成に向けて重要な施策が推進されたが、わずか16年で(e)都は平城京に移った。



問1 空欄(あ)・(い)・(う)に当てはまる人名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- |        |      |      |        |      |      |
|--------|------|------|--------|------|------|
| ① あー斉明 | いー天智 | うー持統 | ② あー元正 | いー天智 | うー持統 |
| ③ あー推古 | いー天智 | うー用明 | ④ あー推古 | いー天武 | うー用明 |
| ⑤ あー元正 | いー天武 | うー持統 | ⑥ あー斉明 | いー天武 | うー持統 |

問2 下線部(a)に関して、この宮で起こった事件として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 蘇我馬子によって崇峻大王（天皇）が暗殺された。

- ② 藤原房前らによって長屋王が滅ぼされた。
- ③ 孝謙上皇と対立した藤原仲麻呂（恵美押勝）が滅ぼされた。
- ④ 中大兄皇子らによって蘇我入鹿が暗殺された。

問3 空欄[A]にあてはまる語句を漢字5文字で答えよ。

問4 下線部(b)に関して、新しく铸造された貨幣の名称として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 和同開珎    ② 乾元大宝    ③ 富本銭    ④ 永樂通宝    ⑤ 南鐐二朱銀

問5 下線部(c)に関して、八色の姓の説明として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 一位から八位まで8段階の序列を設け、三位までは皇族出身者にのみ与えられた。
- ② 古墳時代以来、続いていた臣、連など5つの姓に大臣、大連、大職の3つを加えた。
- ③ 古墳時代以来、続いていた臣、連は序列が下げられ、真人が最上位とされた。
- ④ 宮内省や大蔵省など8つの省の長官を務める豪族に与えられた。

問6 空欄[B]にあてはまる語句を、「宮」という言葉を使わずに漢字3文字で答えよ。

問7 空欄[C]にあてはまる語句を漢字4文字で答えよ。

問8 空欄(え)・(お)に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① えー朱雀大路    おー高松塚    ② えー若宮大路    おー菅田御廟山
- ③ えー朱雀大路    おー箸墓    ④ えー若宮大路    おー箸墓
- ⑤ えー都大路    おー菅田御廟山    ⑥ えー都大路    おー高松塚

問9 下線部(d)に関して、現在、この寺は国宝の三重塔が建っていることで有名である。寺の名称として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 法興寺    ② 薬師寺    ③ 法隆寺    ④ 大官大寺    ⑤ 山田寺

問10 下線部(e)に関して、平城遷都の理由として示されている説のうち、明らかに誤っているものの組み合わせを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- あ. 南に行くほど標高が高くなるという地形が不都合と考えられた。
- い. 唐の攻撃を受けた場合に備えて、都を畿内の外に移した。
- う. 多くの人間が集住するようになり、排泄物やゴミがたまって環境が悪化した。
- え. 海外の情報をより早く入手できるように大阪湾を臨む場所に遷都した。

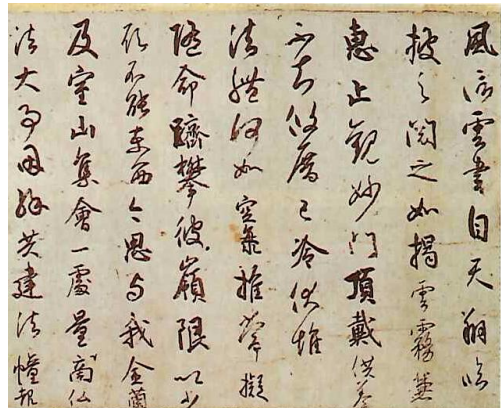
- ① あ・い    ② あ・う    ③ あ・え
- ④ い・う    ⑤ い・え    ⑥ う・え

2 次の文章を読んで、問に答えなさい。

ア



イ



写真アは仏の世界を構図化した [ A ] で(a)密教の儀式で使用されたものである。密教とは大日如来が直接伝える、秘密の呪法の伝授により悟りを開こうとする教えである。

804年に入唐した(b)空海は密教の奥義をきわめて2年後に帰国し、高野山の金剛峰寺を総本山とし [ B ] を開き、最澄の開いた宗派とともに天皇によって支持された。

密教は絵画にとどまらず、彫刻にもその影響を与え、如意輪観音像や不動明王像がつくられた。このころの仏像彫刻では [ C ] 造の木造が主流となった。また仏像の衣紋には ( あ ) 波式と呼ばれる波形のひだを表現する方法が用いられ、ふくよかで神秘的な雰囲気表現したものが多い。

問1 文中の空欄に当てはまる語句をそれぞれ漢字で答えよ。ただし、[A][B]は3文字、[C]は2文字である。

問2 文中の空欄(あ)に当てはまる文字を、次のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 流 ② 辺 ③ 翻 ④ 涛

問3 文中の下線部(a)の密教の根本道場として空海が嵯峨天皇から賜った寺は何か。

問4 文中の下線部(b)の空海が、庶民教育を目的として京都に設置した学校は何か。

問5 写真イは、812～813年頃に空海が最澄に送った書状3通を1巻にしたものであるが、その名称を答えよ。

問6 文中の下線部(b)の空海、嵯峨天皇は唐風の書が評価され三筆とよばれた。三筆の残り1人の説明について正しい文章を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 三筆の残り1人の橘逸勢は謀叛を企てたとして、承和の変で伊豆に流された。  
② 三筆の残り1人の藤原佐理は和風能書家として知られ、世尊寺流の祖となった。  
③ 三筆の残り1人の橘逸勢は左大臣源信の失脚を狙って、応天門に火を放った。  
④ 三筆の残り1人の藤原佐理は大宰府への赴任中、京都の親戚に『離洛状』を送った。

問7 平安京遷都から9世紀末までの仏教に関して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 最澄や空海が日本に伝えた宗派は、山岳に寺院を建て山中で修行したため修験道の源流となった。  
② 仏教が広まったことにより、山岳信仰が衰退し、その対象であった奈良県吉野の大峰山などからは、貴族などの姿が見られなくなった。  
③ 8世紀ごろからおこった神仏習合の風潮はこの時期さらに広まっていった。  
④ 奈良時代後半の過度な仏教中心政策があったことから、ときの天皇は新しい仏教を志向する動きを支持した。

問8 この時代に盛んになった神像彫刻として代表的なものを、次の写真から1つ選び番号で答えよ。

①



②



③



④

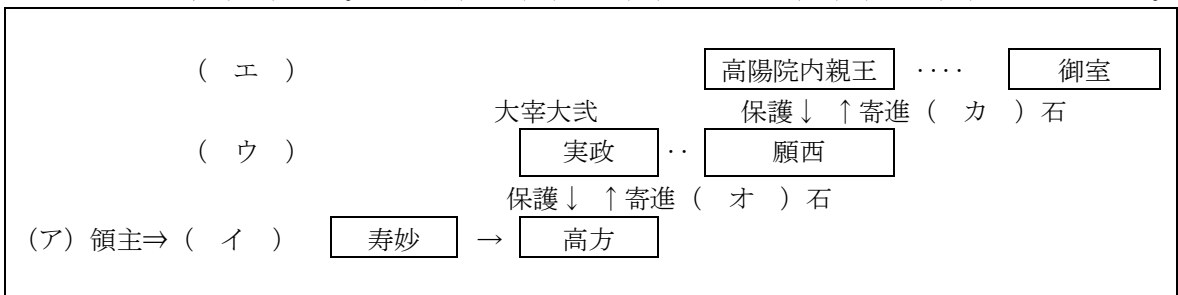


3 次の文章・史料Ⅰ・Ⅱを読んで、あとの設問に答えよ。

8世紀以降成立した初期荘園の多くは、税の免除が認められないこともあり経営が不安定で、10世紀にはほぼ消滅した。10世紀以降勢力を蓄えた有力農民等の地方豪族は11世紀以降さかんに墾田を開発して（ア）と呼ばれた。彼らの中には国司の介入を逃れるため自らは下司や（イ）とよばれる荘官となる事を条件に中央の貴族、寺社に土地を寄進する者も現れた。寄進を受けた貴族や寺社は（ウ）とよばれた。さらに上級の貴族や有力皇族に再寄進する場合もあり、その上位の寄進先は（エ）と呼ばれた。(a)肥後国鹿子木荘はそのような荘園の一例である。

こうした荘園の中には有力貴族、寺社の権威を背景に、中央政府から(b)租税の免除を承認してもらった場合があり、太政官符や民部省符で税免除を承認された荘園を〔A〕と呼ぶ。また、国司が派遣した検田使の立ち入りを拒否する〔B〕の権をもつ荘園もあった。

問1 下線(a)について、肥後国鹿子木荘に関する下図の（ア）～（カ）に適語を史料Ⅰから選び、それぞれ番号で答えよ。注：図中の（ア）～（エ）は説明文中（ア）～（エ）と共通である。



I 鹿子木事

- 一 当寺の相承は、①開発領主沙弥寿妙嫡々の相伝なり。
- 一 寿妙の末流高方の時、権威を借らんが為、実政卿を以て②領家と号し、年貢③四百石を以て割き分かち、高方は庄家領掌進退の④預所職となる。
- 一 実政の末流願西微力の間、⑤国衙の乱妨を防がず。是の故に願西、領家の得分⑥二百石を以て高陽院内親王に寄進す。件の宮薨去の後、御菩提の為に、勝功德院を立てられ、彼二百石を寄せらる。其の後美福門院の御計として御室に進付せらる。是れ則ち⑦本家の始めなり。……

問2 下線(b)について、租税が免除される権利のことを何というか。

問3 文中の〔A〕〔B〕に適する語句を入れよ。

11世紀後半、摂関家を外戚としない〔C〕天皇が即位し、国政改革に取り組んだ。天皇は〔D〕の荘園整理令を出し、中央に役所を設置して摂関家も例外とせず荘園を整理するなどかなりの成果をあげた。次の白河天皇は親政の後、幼少の堀河天皇に譲位して上皇となり、院政を開始した。院政は、荘園整理を断行する〔E〕層などを権力基盤に取り込んだ。院政の経済基盤は上皇の権力を頼って寄進された多数の荘園で、寄進地系荘園が急速に拡大した。

II 後三条位ノ御時、…中略…延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ宣旨・官符モナクテ公田ヲカスムル事、一天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ(c)宇治殿ノ時、一ノ所ノ御領々々トノミ云テ、庄園諸国ニミチテ受領ノツトメタガヘガタシナド云フ、キコシメシモチタリケルニコソ。…

問4 史料Ⅱ中の下線(c)について、宇治殿とは誰のことか。

問5 文中の〔C〕～〔E〕に適する語句を史料Ⅱから抜き出して記入せよ。

4 次の年表を見て、下の設問に答えよ。

将軍	近畿地方	北陸・関東地方
I (4代)		1416 (あ) の乱
II (6代)	1428 [ A ] の徳政一揆…① 1429 (い) の土一揆…②	1437~38 [ B ] の乱 1440 (a) <u>結城合戦</u>
	1441 [ C ] の乱(変) 1441 [ C ] の徳政一揆…③	
義勝 (7代)		
III (8代)	1467 (c) [ D ] の乱 ~77	1454 (b) <u>享徳の乱</u>
IV (9代)	1485 (う) の国一揆…④ (~93)	1488 加賀の (え) 一揆…⑤ (~1580)

問1 空欄 [A] ~[D]に該当する語句を記せ。

問2 空欄 (あ)・(え)に入る人名・語句の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① (あ) 上杉憲実 (え) 一向 ② (あ) 上杉禅秀 (え) 一向  
③ (あ) 上杉憲実 (え) 法華 ④ (あ) 上杉禅秀 (え) 法華

問3 空欄 (い)・(う)に入る国名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① (い) 近江 (う) 越前 ② (い) 近江 (う) 山城  
③ (い) 播磨 (う) 越前 ④ (い) 播磨 (う) 山城

問4 下の史料は年表中①~⑤のどの一揆について記しているか。該当するものをそれぞれ選び番号で答えよ。

(1)九月 日、一天下の土民蜂起す。徳政と号し、酒屋・土倉・寺院等を破却せしめ、雑物等  
恣ほしままにこれを取り、借錢等悉ことごとくくこれを破る。管領これを成敗す。凡そ亡国の基もと、これに過  
ぐべからず。(『大乘院日記目録』)

(2)泰高やすたかヲ守護トシテヨリ、百姓トリ立テ富樫ニテ候アヒダ、百姓等ノウチツヨク成テ、近年  
ハ百姓もちノ持タル国ノヤウニナリ行き候 (『実悟記拾遺』)

問5 上の史料(1)の著者である大乘院の尋尊、(2)の著者の実悟はそれぞれ室町文化を代表する人物の子である。

尋尊の父は、関白・太政大臣に就任し、有職故実書『公事根源』の著者である。

実悟の父は、この史料にある国と隣国との国境にあたる吉崎に道場を開いたことでも知

られている。父子の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 二条良基－尋尊    ② 九条兼実－尋尊    ③ 顕如－実悟    ④ 蓮如－実悟

問6 年表中の一揆について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① [A]の徳政一揆の際には、大和国春日社領で郷民が徳政を要求し、幕府は徳政を認めた。  
② 当時は支配者の交代によって、社会のさまざまな関係が改められるという社会通念が存在しており、[A]・[C]の徳政一揆はいずれも将軍交代の代始におきた。  
③ (い)の土一揆は、守護畠山氏の家臣を国外へ追放するという政治的要求も掲げている。  
④ (う)の国一揆は、守護赤松氏の軍勢を追放した後、国人らが中心になり国中の掟法を定めて、この国の自治支配をおこなった。

問7 年表中のⅠ～Ⅳに入る將軍名として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① Ⅰ－義持    ② Ⅱ－義教    ③ Ⅲ－義政    ④ Ⅳ－義視

問8 下線部(a)について述べた次の文の(ア)に該当する人名を、下のうちから1つ選び番号で答えよ。

結城氏朝が前の鎌倉公方であった(ア)の遺子を擁して挙兵したが幕府軍に鎮圧された。

- ① 足利持氏    ② 足利基氏    ③ 足利直義    ④ 足利義詮

問9 下線部(b)について述べた次の文の(お)・(か)に該当する語の組合せとして正しいものを、下のうちから1つ選び番号で答えよ。

この乱を機に、鎌倉公方が古河公方と(お)の堀越公方に分裂した。関東管領上杉氏も(か)・扇谷に分かれて争っていた。

- ① (お)足利成氏 (か)山内    ② (お)足利成氏 (か)長尾  
③ (お)足利政知 (か)山内    ④ (お)足利政知 (か)長尾

問10 下線部(c)について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① この乱の原因の一つに細川・山名・斯波の三管領家の家督争いがあった。  
② この乱の頃、軽装で機動力に富む悪党と呼ばれる集団がさかんに略奪を行った。  
③ この乱の主戦場となった京都は戦火に焼かれて荒廃した。  
④ この乱により、有力守護が在京して幕政に参加する幕府の体制は解体し、荘園制も完全に崩壊した。

5 次の文章を読み、あとの設問に答えよ。

江戸時代は、将軍と(a)大名の主従関係をもとに幕府と、大名の領地とその支配機構である藩が全国の大部分の土地と人民を支配する幕藩体制がとられた。

軍事組織でもあり、行政組織でもあった江戸幕府の仕組みは、将軍直属の家臣団である(b)旗本・御家人と軍役により動員された大名から成る圧倒的な軍事力と経済力によって支えられ、3代将軍[A]のころまでに徐々に整備されていった。

(c)行政組織としての幕府の職制は、はじめ年寄と呼ばれて幕政の中核にあった重臣たちが、老中と呼ばれるようになり、幕政全体を統括した。これを補佐したのが[B]である。さらに大名を大目付が、旗本・御家人を目付が監察するなど非常に厳しい監査体制がとられていた。そのほ



か [ C ]・町奉行・勘定奉行の三奉行が置かれ、それぞれの政務を担った。簡略な訴訟についてはその役職で専決したが、重要事項については [ D ] で老中と三奉行らが合議して裁決した。

地方組織としては、(d) 京都所司代がもっとも重要であり、その他にも京都・大坂・駿府には城代と町奉行が、江戸を離れた幕府の重要直轄地である伏見・長崎・奈良・山田・日光・堺・下田・浦賀・新潟・佐渡・箱館などには、いわゆる (e) 遠国奉行が置かれた。それ以外の幕府直轄領には郡代や代官が置かれた。

諸藩もまた大名を藩主に、家臣団を城下町に集住させて幕府と同様の組織を持ち、それぞれ独自の政治を行った。はじめは有力な家臣に軍役を課し、領地を与えて領民支配を認める [ E ] 制も多かったが、大名による領内の一円支配の進展により、17世紀半ばになると、他の多くの家臣同様藩の直轄地から納入される年貢を蔵米として支給される俸禄制度へと変わっていった。こうした藩の機構は17世紀半ばに確立していった。

問1 空欄 [A] ~ [E] にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。

問2 下線部(a)について述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 大名は、領地の石高に応じて一定数の兵馬の常備が課せられた。
- ② 大名は、軍役のみで城郭・河川工事などの普請には動員されなかった。
- ③ 大名の行動を規定した武家諸法度は、將軍の代替わりごと改定・発布された。
- ④ 大名の居城は、大坂の役後1つに限られた。

問3 下線部 (b) について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 旗本・御家人とは 知行高が1万石以下の家臣のことをいう。
- ② 御家人はお目見えが許され、旗本は許されていなかった。
- ③ 幕府の直轄領と旗本知行地とを合わせると、総石高の3分の1にのぼった。
- ④ 旗本・御家人は將軍直属の家臣なので直参と呼ばれていた。

問4 下線部(c)について述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 幕政全体を統括した老中は、徳川氏の御三家の中から選ばれた。
- ② 大老は幕政を統括する最高職だが、臨時に置かれたものであった。
- ③ 大老以外の幕府の役職は複数で構成され、月番制をとっていた。
- ④ 幕府の役職のうち大目付は老中に所属し、目付は若年寄に所属した。

問5 下線部 (d) について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 京都所司代は、大坂城代も管轄下に置いた。
- ② 京都所司代は、西国大名の監視も任務とした。
- ③ 幕末には、京都所司代が廃止された代わりに京都守護職が置かれた。
- ④ 京都所司代は、老中直属の要職であった。

問6 下線部 (e) のうち、山田奉行から江戸町奉行に登用され、享保の改革の実務を果たした人物を次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ①□ 荻原重秀                      ② 田中丘隅                      ③ 大岡忠相                      ④ 柳沢吉保

**6** 次の文章を読み、あとの設問に答えよ。

11代將軍徳川家斉は、1793(寛政5)年に [ A ] が老中を辞任したのちに、文化・文政期を中心に在職した人物で、在職期間は約50年であり、歴代將軍では最長期間である。彼は1837(天保8)年に將軍職を徳川家慶に譲ったあとも(a) 將軍経験者として実権を握り続けた。(b) この頃になると、江戸を取り巻く関東の農村では、ますます治安が悪化していたため、幕府は1805(文化2)年、[ B ] を設けて犯罪者の取締りに当たさせた。また、1827(文政10)年には、幕領・私領・寺社領などの領主の違いをこえて、近隣の村々を組み合わせた [ C ] をつくらせ、農村秩序の維持

などをはかった。後半の文政年間に入ると、(c) 品位の劣る貨幣を大量に流通させ、物価は上昇したが幕府財政は潤い、将軍や大奥の生活は非常に華美になった。また商人の経済活動も活発になり、都市を中心に庶民文化の花が開くことにもなった。

家斉の晩年には、国内外で様々な問題が発生した。長雨や冷害により発生した天保の飢饉では、(d) 各地で一揆や打ちこわしなどが多数発生した。これらの問題は幕府の権威を大きく損ない、また幕政運営を困難なものとした。

厳しい情勢下、幕府は家斉の死後、12代将軍徳川家慶のもとで老中 [ D ] を中心に幕府権力の強化をめざして天保の改革をおこなった。[D] はまず断固たる儉約令を出して、ぜいたく品や華美な衣服を禁じ、(e) 庶民の風俗もまたきびしく取り締まった。ついで江戸の人別改めを強化し、百姓の出稼ぎを禁じて、貧民の帰郷を強制する [ E ] を発し、天保の飢饉で荒廃した農村の再建をはかろうとした。また物価騰貴の原因は、十組問屋などの [ F ] が上方市場からの商品流通を独占しているためと判断し、[F] の解散を命じた。しかし、かえって江戸への商品輸送量を乏しくすることになり、物価騰貴は、旗本や御家人の生活も圧迫したので、幕府は棄捐令も出し、あわせて札差などに低利の貸出しを命じた。このような生活と風俗へのきびしい統制と不景気とが重なり、人びとの不満は高まっていった。

1843(天保14)年には家慶が67年ぶりに(f) 大名らを率いて、徳川家ゆかりの場所へ参詣し、幕府権力の起死回生をはかろうとした。しかし、大出費による財政悪化と、夫役に動員された農民たちの不満をもたらすだけの結果となった。さらに [ G ] を出し、江戸・大坂周辺のあわせて約50万石の地を直轄地にして、財政の安定や対外防備の強化をはかろうとした。他地域に代替地は用意されたが、譜代大名や旗本に反対されて実施できず、改革の失敗はあらためて幕府権力の衰退を示した。

問1 空欄 [A] ~ [G] に適語を入れよ。

問2 下線部(a)に関して、前将軍が政治の実権を握ることから、彼の治世を何というか。次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 執権政治      ② 藩閥政治      ③ 大御所政治      ④ 得宗専制政治

問3 下線部(b)の背景として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 農村では、農民層の階層分解がいつそう進展したために本百姓体制は次第に崩壊していった。  
② ペリーが黒船4隻を率いて浦賀に来航したことが人々の間で噂となり、幕府に対する不満が急速に広まった。  
③ 多くの無宿人や博徒らが、江戸に流入していた。  
④ 度重なる飢饉のために、江戸でも打ちこわしが発生するようになった。

問4 下線部(c)に関して、貨幣の品質を低下させることで発生する幕府の利益を何というか、漢字2字で答えよ。

問5 下線部(d)に関連して述べた文として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① もとは幕府の役人であった大塩平八郎は、困窮する人々のために私財をなげうち、門弟や民衆とともに大坂市中で武装蜂起した。  
② 天保の飢饉前後は、幕末期について、最も一揆や打ちこわしの発生件数が多い時期である。  
③ 文政期には、摂津・河内・和泉など畿内近国の複数の村々が広域的に連合し、菜種や木綿の自由な販売を求めて合法的な訴訟を起こしている。  
④ 陽明学者である生田万は、大塩の乱の影響を受けて、越後国柏崎で蜂起した。

問6 下線部(e)に関して述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 洒落本作家である山東京伝が、人々の風俗を乱すとして処罰された。

- ② 江戸の芝居小屋が町外れに移されるなど、娯楽についても取締りの対象となった。
- ③ 人情本作家として人気のあった葛屋重三郎は、幕政批判の罪で処分された。
- ④ 『東海道中膝栗毛』で描かれていた東海道中での滑稽話や失敗談が、不謹慎であるとして発禁処分を受けた。

問7 下線部(f)について、この時の行き先はどこか、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 伊勢神宮 ② 善光寺 ③ 日光東照宮 ④ 金比羅宮

7 下の写真を見て、3人の高校生の会話を読み、あとの設問に答えよ。

ア イ ウ



テツオ：ぼくは鉄道が好きで、夏休みに列車を乗り継いで関東方面へ旅行に行ってきたよ。富士山きれいだったなあ。東京スカイツリーにも行ったよ。足を延ばして群馬県にある世界遺産に認定された(a)富岡製糸場も見学したよ。

でも、一番よかったのは、さいたま市にある鉄道博物館だな。ほら、この写真(写真ア)は(b)日本で最初に鉄道が敷かれたときに走っていた1号機関車の実物だよ。明治時代の客車も再現されていて、当時の様子がよくわかったよ。

フミエ：わたしも旅行に行きたかったけど、夏休みは部活がいそがしくてどこへも行けなかったわ。

でも、私のお父さんが昔から切手を集めていて、見せてもらったんだけど、全国各地のふるさと切手や世界遺産の記念切手など、とてもきれいで私もすっかり切手集めにはまっちゃったの。1枚82円でお金もあまりかからないしね。

テツオ：そういえば、この間の消費税アップで、はがきや手紙の料金が変わったね。はがきは50円から52円、手紙は80円から82円か。

フミエ：そうなの、そのとき2円切手の図柄が秋田犬からエゾユキウサギに変わったの。これは1円切手(写真イ)。普通切手で唯一人物の肖像がデザインされているの。ちなみに、1円切手のデザインは2010年に文字の書体が微妙に変化したわ。

ナオキ：切手も奥が深いね。これは、ぼくのおじいちゃんが持っていた昔の1円紙幣だよ(写真ウ)。僕が高校に入った時にお祝いにくれたんだ。今でもお店で1円のお金として使うことができるんだって。でも、売ったらかなりの値打ちものだって、おじいちゃん言っていたよ。文字通りぼくのお宝さ。

テツオ：1号機関車に1円切手、1円紙幣か。「1」がそろったね。(全員：笑い)

問1 下線部(a)について述べた文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 政府は殖産興業に力を注ぎ、富岡製糸場のような官営の工場を各地につくったが、その中には、軍需工場も含まれていた。
- ② 富岡製糸場は、当時軽工業が盛んであったイギリスの技術者が指導に当たった。

- ③ 富岡製糸場はやがて民間に払い下げられ、三菱が経営を引き継いだ。
- ④ 富岡製糸場では、熟練工を養成していったため、全国から男子労働者が集まってきた。

- 問2 下線部(a)のような官営工場の経営をはかるなど、殖産興業政策の役割を担った1873年に設置された官庁を答えよ。
- 問3 下線部(b)に関して、日本で最初に鉄道が敷設された年と区間の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。
- ① 1874年 品川—横浜      ② 1872年 品川—川崎      ③ 1872年 新橋—横浜
  - ④ 1874年 新橋—横浜      ⑤ 1872年 新宿—横浜
- 問4 下線部(b)に関して、鉄道敷設や鉱山の経営など、産業の近代化をおしすすめた1870年に設置された官庁を答えよ。
- 問5 写真イの切手の肖像は、わが国の郵便事業の立案者である。この人物はだれか。
- 問6 写真イの人物は、のちに東京専門学校校長にもなった。東京専門学校の設立者を答えよ。
- 問7 写真ウの紙幣は、1885年に発行された日本銀行券である。日本銀行のできる以前の発券銀行を定めた、1872年に制定された法令は何か。
- 問8 写真ウの紙幣の発行により確立された通貨制度を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。
- ① 金本位制      ② 銀本位制      ③ 管理通貨制度      ④ 金銀複本位制
- 問9 写真ウの紙幣発行時の財政改革は、1881年大蔵卿に就任した人物によっておしすすめられた。その人物はだれか。
- 問10 写真ウの紙幣のデザインは、殖産興業の一環として政府が積極的に雇い入れたお雇い外国人によるものである。その人物を、次のうちから1人選び番号で答えよ。
- ① ビゴー      ② モース      ③ フェノロサ      ④ キヨソネ      ⑤ クラーク

**8** 明治期の諸法典編纂に関する、次の文章を読み、設問に答えよ。

(あ) 流の憲法理論の影響下に起草された(a)大日本帝国憲法だが、憲法制定そのものを早める力になったのは自由民権運動の高揚である。しかし、そもそも政府にとって「復古」的な王政を近代的な「立憲政体」に改変することは、(い)を実現するためになさねばならぬ事業であり、(b)西洋に範をとる法制の近代化は明治初期から取り組まれていた。特に明治初期の政府内にはフランスの諸法典を評価する流れがあり、のちに憲法や(c)教育勅語の起草に関わる官僚(う)らが司法制度調査のため派遣されたのはフランスであった。また同国から来日した(え)は、1880年の刑法・治罪法に次ぎ、民法も起草した。

(え) 起草の民法は帝国議会開設の直前に大部分が公布されたが、一部法学者からはこれへの激しい批判が起こり、いわゆる(d)民法典論争が展開された。結局、この民法は施行延期となり、大幅に修正された(e)新民法が1896～1898年に公布・施行された。また民法典論争のあおりを受け同じく施行延期となった(f)商法も、1899年に公布・施行となる。

- 問1 (あ)・(い)に入る語の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。
- ① (あ) ドイツ (い) 条約改正      ② (あ) イギリス (い) 四民平等
  - ③ (あ) ドイツ (い) 四民平等      ④ (あ) イギリス (い) 条約改正
- 問2 (う)・(え)に入る人名の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。
- ① (う) もとながざね元田永孚 (え) ボアソナード      ② (う) こわし井上毅 (え) グナイスト
  - ③ (う) 元田永孚 (え) グナイスト      ④ (う) 井上毅 (え) ボアソナード

問3 下線部(a)に関する次の短文のうち、誤っているものを、2つ選び番号で答えよ。

- ① 天皇を神聖不可侵とする一方で、天皇が憲法の規定に拘束されることも記した。
- ② 帝国議会の閉会中、天皇は法律に代わる勅令を制定できることになっていた。
- ③ 議院内閣制が採用されたが、大臣は天皇に対してのみ責任を負うと定められた。
- ④ 軍の統帥権は天皇に属し、帝国議会や内閣がこれに関与できる規定はなかった。
- ⑤ 天皇を助ける元老・内大臣・枢密顧問官などの議会にたいする優越が明記された。
- ⑥ 国民の言論や集会の自由は、法律によりいくらでも制限できる規定になっていた。

問4 下線部(b)に関する次の短文のうち、誤っているものを、2つ選び番号で答えよ。

- ① 伊藤博文はウィーン大学でシュタインからプロイセン憲法について教えを受けた。
- ② 寺島宗則の外国人裁判官任用案は、ベルツから厳しい批判を受けた。
- ③ 学制公布にあたり、政府は功利主義的な教育観を明らかにした。
- ④ 大阪会議後、漸次立憲政体樹立の詔が出され最高裁判所にあたる大審院が置かれた。
- ⑤ 立法諮問機関として設置された元老院では、一時憲法案の検討がすすめられた。
- ⑥ 市制・町村制など地方制度の法制化にあたっては、コンドルの助言があった。

問5 下線部(c)は「忠君愛国」が学校教育の基本であることを明らかにした文書である。1891年、第一高等中学校における教育勅語奉読式では、キリスト教徒である教員が天皇署名の同勅語に最敬礼をしなかったことが問題となり、教壇を追われた。この札幌農学校出身の人物の名を漢字で答えよ。

問6 下線部(d)において、帝国大学教授である穂積<sup>ほづみやつか</sup>八束<sup>い</sup>は「民法出<sup>い</sup>デテ（お）亡<sup>い</sup>ブ」と題する批判論文を公にした。空欄（お）に入る適語（漢字二字）を答えよ。

問7 次の事項のうち、下線部(e)の内容に該当しないものを、1つ選び番号で答えよ。

- ① 強大な戸主権
- ② 罪刑法定主義
- ③ 妻の夫への一方的従属
- ④ 家督相続制度

問8 下線部(f)も当初の法は来日した外国人法学者によって起草された。この外国人は大日本帝国憲法の起草にも助言者として関わっているが、それはだれか。次のうちから1人選び番号で答えよ。

- ① ロエスレル
- ② ワーグマン
- ③ ヘボン
- ④ モッセ

9 次の文章を読んで以下の設問に答えよ。

(a) 1949年10月に、中華人民共和国が建国され、隣国朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）を支援すると、朝鮮半島の南北の軍事バランスは、北朝鮮側が優位となった。そうした中1950年6月、北朝鮮の軍隊が南北境界線の北緯〔A〕度線を越えて韓国に侵攻し朝鮮戦争が始まった。7月にはいと、日本では、在日米軍が朝鮮半島に出動したのにもない (b) GHQの指令によって〔B〕が設置された。

朝鮮戦争が始まると、出動する国連軍の基地となった日本では、1950年にアメリカ軍の在日兵たん司令部が設けられ、アメリカ軍から(c) 大量の軍需物資が発注された。 また、戦車修理や基地建設などのサービスも発注された。このようなアメリカ軍からの(d) ドルで支払われた軍需物資やサービスの発注によって、(e) 不況にあえいでいた日本経済は、にわかに息を吹きかえし、好況に転じた。 1951年には、鉱工業生産が戦前の水準を回復するまでに復興した。(f) 1950年から1954年までの景気拡張期は朝鮮特需（特需景気、糸へん景気などともいう）と呼ばれている。 この特需は、1955年以降の(g) 高度経済成長の足がかりとなった。

こうした中で、政府は、日本輸出銀行や日本開発銀行を設立し、企業合理化促進法を制定するな

ど積極的な産業政策を実施した。また、1950年代前半には電力会社は、民有民営形態の地域別9電力体制に再編され、鉄鋼業では、第1次鉄鋼業合理化計画が実施され、造船業でも計画造船が進められるなど重工業の発展がみられた。また、(h) 1952年には、国際資金が導入され、日本の外貨不足が補われることとなった。

問1 空欄 [A] [B] に適語を入れなさい。

問2 下線部(a)について、正しいものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 太平洋戦争終了後、国民政府と中国共産党は合作を維持し続けた。
- ② 毛沢東を主席としていた国民政府は、台湾に逃れた
- ③ 周恩来を主席として中華人民共和国が成立した。
- ④ 太平洋戦争終了後、国民政府と中国共産党の内戦が始まり、共産党が優勢となった。

問3 下線部(b)について、正しいものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 連合国による占領方式は、GHQの指令による直接統治であった。
- ② GHQの指令は、サンフランシスコ平和条約発効によってなくなった。
- ③ GHQの指令は、衆議院参議院の議決を経て効力が発揮された。
- ④ GHQの指令は、日本国憲法に基づいて行われた。

問4 下線部(c)について誤っているものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 軍需物資には、土のう用麻袋・軍服・軍用毛布・テントなどに使用される繊維製品が多かった。
- ② 軍需物資には、陣地構築に必要な鋼管・針金・鉄条網などの金属製品があった。
- ③ 軍需物資の中には電子機器があり、この需要によってIT産業が発展した。
- ④ 軍需物資の中にはトラックがあり、この需要によって自動車産業が復興した。

問5 下線部(d)のドル支払いの時代背景の説明について正しいものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 当時プラザ合意にしたがって円がドルに対して安く設定されていた。
- ② 経済安定九原則にしたがい、円がドルに対して単一為替レートで実勢に対して安く設定されていた。
- ③ ニクソンショック後、対ドル円相場が切り下げられていた。
- ④ 金輸出が再禁止され、円の金兌換も停止されて対ドル円相場が切り下げられていた。

問6 下線部(e)の説明について正しいものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① ドッジ＝ラインによる徹底した引き締め財政によって不況が深刻化していた。
- ② 金解禁と産業合理化政策によって不況が深刻化していた。
- ③ 戦争が終わると日本は過剰生産により戦後恐慌に陥っていた。
- ④ 株価や地価が暴落しバブル経済が崩壊して日本は長期の不況に陥っていた。

問7 下線部(f)について朝鮮特需移行の景気拡張期について古い順に正しくなっているのはどれか。次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① いざなぎ景気→岩戸景気 →神武景気
- ② バブル景気 →いざなぎ景気→神武景気
- ③ 神武景気 →いざなぎ景気→岩戸景気
- ④ 神武景気 →岩戸景気 →いざなぎ景気

問8 下線部(g)の説明について誤っているものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 技術革新が進み大企業による大型設備投資が行われ高度経済成長を生んだ。
- ② 重化学工業中心から先端産業中心の産業構造への転換をなしとげた。
- ③ 石炭から石油へのエネルギーの転換が急速に進んだ。
- ④ 労務管理・品質管理によって低コスト高品質の大量生産体制が整備された。

問9 下線部(h)の説明について正しいものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① IMFと世界銀行に加盟し、融資を受けた。
- ② IMF8条国への移行やOECDへの加盟など貿易と資本の自由化が進んだ。
- ③ GATTのウルグアイ＝ラウンドで関税引き下げに関する貿易交渉が始まった。
- ④ スミソニアン体制にはいり、1ドル＝308円として固定相場制を復活させた。

10 次の日本史の船についての文を読み、あとの設問に答えよ。

弥生時代には a『魏志倭人伝』など中国古代の文献に、倭人（日本人）が何度も訪れて朝見したとの記述があり、この時代にはすでに朝鮮半島沿岸を迂回して中国に達する航路が開けていたと考えられている。

607年には、小野妹子が隋に派遣され、隋との間に正式な国交が開かれた。その後、630年から894年まで b遣唐使船が18回派遣されたが、日本に無事に帰ってきたのは、18回中8回に過ぎなかった。

894年遣唐使が廃止されると、以後、一旦は大陸との行き来は途絶えるが、平安末期、平清盛が再び海外との交易に着目する。瀬戸内海航路の整備や c大規模な港の修築など、海上交通発展への功績は、現在も高く評価されている。

鎌倉時代には、d建長寺船以外、国家レベルでの外国貿易は特に行われなかったが、民間では対宋貿易が盛んに行われ、宋からは、香料、医薬、陶器、絹織物などが輸入され、日本からは扇、刀剣、水銀などが輸出されていた。この頃、中国や朝鮮半島の沿岸の町を襲うなど活動が活発化したのが e倭寇である。

室町時代には、足利尊氏 f天竜寺船を派遣し、足利義満が明との間で勘合貿易を開始して外国との貿易が再び盛んになる。義満には、民間で盛んに行われていた対明貿易の利益を独占しようという意図があった。一方、国内では、この頃から日本海側の航路が発達をみせはじめ、若狭の小浜から津軽半島の（あ）を經由して宇須岸（現在の函館）との間を商船が往来し、近畿地方の産物や、昆布を中心とする蝦夷地の産物を運んでいた。

戦国期には、鉄砲の伝来やフランスコ・ザビエルの来日など、西欧の文化や技術が流入した。この頃の貿易品は、輸入品が中国産の生糸や絹織物、鉄砲、火薬など、日本からの輸出品は主に銀だった。

織田信長と豊臣秀吉は、ともに海外貿易に熱心で、特に秀吉は朱印状を発行し、外国貿易を政権の管理下においた。この朱印状を持つ官許の貿易船は御朱印船と呼ばれ、広くアジアの国々と活発な交易活動を行っていた。

徳川家康も同様に朱印船貿易を奨励し、gウィリアム・アダムズを召し抱え、日本最初の西洋型帆船2隻を建造させた。その1隻は、遭難したマニラ総督に与えられ、3ヶ月の航海で無事メキシコのアカプルコに到着したという。この船には親書を携えた京都の商人（い）が便乗しており、日本人による初の太平洋横断記録を残している。その後、家光は、鎖国政策をとり、唯一開かれた長崎の「出島」には中国船とオランダ船だけが入港を許された。一方、国内のh定期航路の廻船は大いに繁栄した。太平洋岸を通過して大坂～江戸間を結んだ（う）や樽廻船、日本海・瀬戸内海経由で北海道や日本海側の港と大坂を結んだ北前船などがその代表で、生活必需品や、時には人も運んだ。こうした廻船業者は、わが国で最初の定期航路の運航者ともいえる存在で、商人たちは運賃を支払えば、どこへでも品物を運ぶことができるようになった。荷主と海運業の分離が、この時代にすでに始まっていたわけで、これは世界でも最も早い時期に当たる。

1853年ペリーが浦賀を訪れたことがきっかけとなり、220年に亘った鎖国時代は終わり明治維新を迎える。

土佐出身の（え）の三菱商会は定期航路を開設し、その後、台湾出兵や西南戦争の物資輸送で躍進を果たす。1885年には三菱と共同運輸が合併して日本郵船会社が誕生した。他方、瀬戸内海を中心とする国内航路の船主らが団結し、1884年にはi 大阪商船会社が設立された。

問1 （あ）～（え）に適する語をそれぞれ記せ。

問2 下線部 a の『魏志倭人伝』について、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

- ① 倭国王帥升が奴隷を皇帝に献上した。
- ② 倭は百余国に分かれており、定期的に貢物を持って使者がやってくる。
- ③ 倭の五王が使者を派遣してきた。
- ④ 「親魏倭王」の称号が卑弥呼に与えられた。

問3 下線部 b で、唐へ渡った僧侶として誤っている人物を1人番号で選べ。

- ① 空海    ② 行基    ③ 最澄    ④ 玄昉

問4 下線部 c の港を何というか。

問5 下線部 d は建長寺再建費用を捻出するための派遣であった。建長寺を建立した宋僧は誰か。次の中から1人番号で選べ。

- ① 義堂周信    ② 蘭溪道隆    ③ 絶海中津    ④ 無学祖元    ⑤ 夢窓疎石

問6 下線部 e の倭寇について述べた文として、正しいものを1つ選び番号で答えよ。

- ① 前期倭寇は南北朝期に壱岐・対馬・松浦の土豪・漁民・商人らが中心となった武装商人団である。
- ② 後期倭寇は、中国沿岸に出没し、寧波の乱を引き起こした。
- ③ 朝鮮の港を倭寇が襲撃した応永の外寇と呼ばれる事件があった。
- ④ 朝鮮の三浦を倭寇が襲撃する三浦の乱があった。

問7 下線部 f の天竜寺は誰を弔うために建立されたか。

問8 下線部 g が乗ってきたリーフデ号とはどこの国の船か。

問9 下線部 h の定期航路で、東廻り航路・西廻り航路を整備した江戸の商人とは誰か。

問10 下線部 i の大阪商船は、1881年の開拓使官有物払下げ事件に登場する薩摩出身の政商が中心となって設立された。この人物とは誰か。